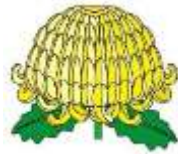


サンガーデン便り

令和2年11月号



館内の見どころ

館内ではサザンカ、ツバキが咲き出しました。温州ミカン、甘夏、柿の実も色づいてきました。キクの花も展示しています。

展示会・講習会の開催案内

☆11月5日(木)「カルチャーパーク樹木探索会」

10時～12時、申し込み tel0144-32-6507 (苫小牧市緑地公園課)

☆11月14日(土)「とまこまいキャンドルナイト:吹奏楽とアカペラ演奏」 午後4時～7時、噴水池周辺、雨天の場合21日に延期(主催:苫小牧市環境衛生部環境保全課)

☆11月21日(土)「長生大学詩吟クラブ発表会」、午後0時～1時、館内噴水前

☆11月22日(日)「ラン展示講習会」 苫小牧蘭友会 午前10～午後4時、展示実習室



11月の園芸作業

家に取り込んだ植物は適温で管理しましょう。室温が高すぎると、軟弱になり花芽や花を落とすことがあります。

☆家庭菜園 菜園の跡地の清掃を行い、スコップで深く耕しておきましょう。白菜、キャベツ・ダイコンは一個ずつ新聞紙で包み冷しい所におけば年内保存できます。菜園の残渣物や街路樹の落葉を集め堆肥や腐葉土を作りましょう。

☆鉢花・鉢植え花木・球根類 ユリは去年の球根の上に今年の新しい球根ができるので、年々球根の位置が浅くなってきます。3～4年の周期で掘り起こし、20cmの深さに植え戻してあげましょう。来春植えるダリアの球根は、茎を地際で切断し堀上げ、茎と切り離さず、湿ったモミガラやバーミキュライトを詰めたビニールに入れ保存します。5～7℃の低い温度で凍らない温度で保存します。グラジオラスは生乾きでは青かびがあるので十分に乾かし、新聞紙などで包み5℃前後で

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

貯蔵します。ハイビスカス・ブーゲンビリア・ポインセチアなどの熱帯性の鉢花は暖かい部屋に置きます。暑さを嫌うプリムラ類、シクラメンは、20℃を超えない涼しい場所に置き、長く花を楽しみましょう。強健な草花の種や宿根草の根を空き地や路傍に捨てると、外来植物として拡散する原因となりますので注意して下さい。

☆観葉植物 熱帯性の観葉植物は、明け方の室内の最低気温が15℃以上を保っているときは、水やりと施肥は夏に準じて行います。室内が乾燥している場合は時々霧吹きをしてあげましょう。部屋に暖房がなく10℃以下に下がる場合は施肥を止め、水やりは地表面の土が乾いてから数日後に行うようにします。

☆洋ラン 洋ランは温度とともに湿度管理が大事です。乾燥する部屋や窓辺に置く場合は、こまめに霧吹きをしてあげましょう。コショウランやデンファレなど高温性の種類は最低温度18℃以上で管理します。シンビジウムは、花蕾の発育には15℃前後が良く、昼夜とも高い温度の所に置くと蕾が黄変し落ちることがあるので注意します。

☆庭木・果樹 風よけの冬囲いと土壤凍結しないよう株もとに落ち葉や腐葉土を敷いてあげます。冬囲いは葉が完全に落ちてから行います。太い枝を切った場合は、切り口に癒合剤や保護剤を塗っておきます。

苫小牧の気象

11月の太平洋側の天気は、暖かい空気が流れ込みやすく気温は平年より高い、日照時間と降水量は平年並みと予報されています。

